

1

対象年齢 高校生～(一般可)
対応可能人数 ～40人(クラス単位可)
必要時間 120～180分(分割可・短縮可)

講座名称

山口市の未来を考えよう

自らの住む山口の地を再認識し、山口の伝統文化、自然環境、社会システムも含めて、どのように持続可能な社会を築いていくかを考え、受講者が共通認識を持つことで、持続可能な社会の構築へ向けた意識を育みます

講座概要

日本は2030年までに温室効果ガスの排出を2013年度比で46%削減すると国際社会に提示しました。現在の山口市の現状を踏まえ、未来の山口市をどんな社会にしていっていいのかが、講義と演習で未来の山口市のあるべき姿を考えていく講義とワークショップ形式の講座です。4～6人程度のグループ討議を含めることで、広い角度から物事をとらえ、問題解決のための方法を見出す力を養います。

講座内容

- ① 地球環境問題の概要
- ② 環境の側面から見た山口市の現状と課題
- ③ 持続可能な社会とは
- ④ 未来の山口市の理想像を描く(演習)
- ⑤ その理想像を実現するための方策を考える(演習)
- ⑥ グループごとの発表

講師紹介

山口県立大学 准教授、
温暖化 とめるっちゃネットワーク やまぐち 代表
今村 主税 (いまむら ちから)

その他

既成の概念にとらわれずに自由な発想で山口のまちづくりを考えます。・筆記用具をご準備ください。